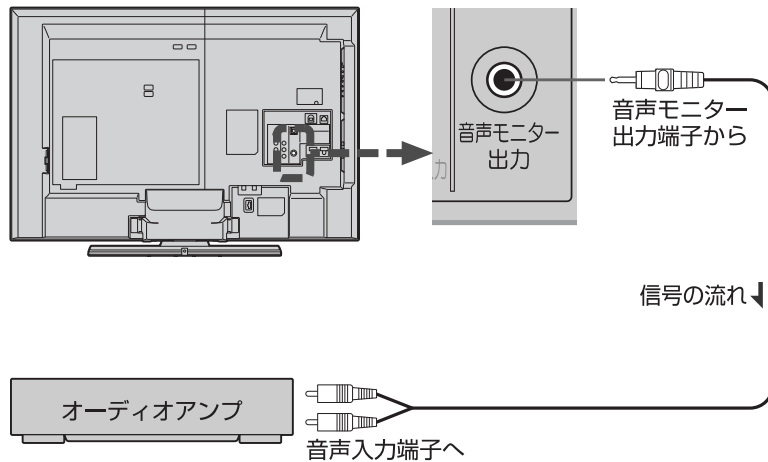


準備5 他の機器とつなぐ(つづき)

アナログ音声入力対応のオーディオ機器との接続

音声モニター出力端子からは、画面に映っている番組などの音声が出力されます。

例：オーディオアンプとの接続



お知らせ

音声モニター出力端子から出力される音声レベルは固定です。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。オーディオアンプ側で音量を調節してください。本機の音量は「0」にしてください。

お願い!

オーディオアンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

CATV(ケーブルテレビ)のデジタルセットトップボックスとの接続(録画)

CATV(ケーブルテレビ)の放送はサービスの行われている地域でのみ受信でき、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

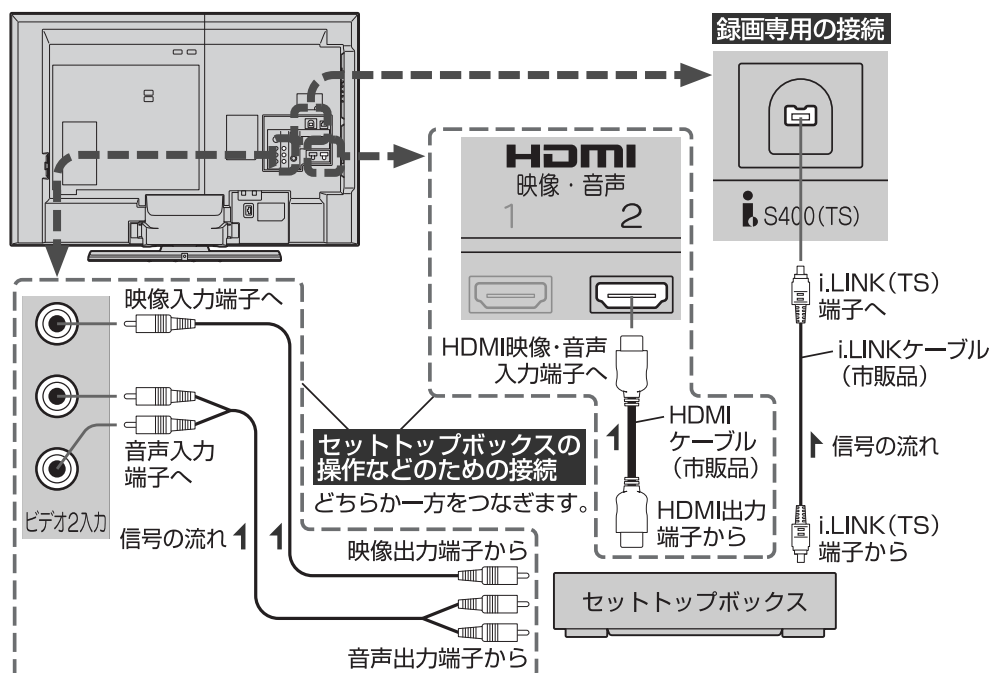
CATV会社によって仕様や接続方法、受信できる放送が異なりますので、くわしくはCATV会社にご相談ください。

コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を視聴・録画するためには、CATV会社専用のセットトップボックスが必要です。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

i.LINKケーブルで、i.LINK(TS)対応しているセットトップボックスを接続すると、ハイビジョン画質のまま本機に録画できます(本体にのみ)。

この端子は、番組の視聴や録画のための入力専用です。セットトップボックスの操作などを行う画面を表示するには、別に入力端子との接続が必要です。

出力には対応していません。また、接続できる機器は、CATVのセットトップボックス1台だけです。



お知らせ

デジタルビデオカメラなどのi.LINK(DV)対応機器や、D-VHSビデオなどのi.LINK対応機器とは、接続しても動作しません。

お願い!

i.LINKケーブルはS400対応のものをご使用ください。S400に準拠していないケーブルでは動作しません。